

# 古文ドリル：係助詞「ぞ・なむ・や・か・こそ」識別 100問

対象：高校生・大学受験生 著作権：個別指導塾フィット / 中本裕太

## はじめに：係り結びの法則

古文の係助詞「ぞ・なむ・や・か・こそ」は、**文末の活用形を変える**。これが「係り結びの法則」。

係助詞	結びの活用形	意味
ぞ	連体形	強調
なむ	連体形	強調（やや古い）
や	連体形	疑問・反語
か	連体形	疑問・反語
こそ	已然形	強調

## 識別の鉄則

1. **文中に係助詞**を見つける
2. **文末の活用形**を確認（連体形 or 已然形）
3. **意味**を判定（強調 or 疑問・反語）
4. 「こそ」＋已然形が**文中で切れる**と**逆接**になる場合あり
5. **結びの省略**に注意（「あれ」「あらめ」などの省略）
6. **結びの流れ**（結びが流れて連用形・終止形になる）にも注意

## 結びの省略

「こそ」「ぞ」の後に動詞がなくても、**省略**されている場合あり。例：「あけぼの**こそ**（～あれ）」

## 反語の見分け方

「や」「か」が反語になる手がかり： - 文脈で「いや、～ない」と否定の含意 - 「やは」「かは」は反語の確率が極めて高い - 文末に推量（む・らむ・べし）が来ると反語になりやすい

## 「なむ」の識別（4種類）

「なむ」の種類	判別
係助詞「なむ」	体言・連体形+なむ／連体形結び
終助詞「なむ」	未然形+なむ／願望「～してほしい」
完了「ぬ」未然+推量「む」	連用形+なむ
ナ変動詞未然+推量「む」	「死なむ」「往なむ」

## 🎯 解き方のコツ（時短テクニック）

「識別の鉄則」は文法的に正しい順序。

こちらは **試験本番で3秒で答えを出す** ための実戦テクニックです。

### コツ① 文末を最初に見る（係り結びの逆引き）

係助詞問題は **文末の活用形** を先に確認する方が速い。 - 文末が **連体形** で結ばれている → 上に「ぞ・なむ・や・か」がある - 文末が **已然形** で結ばれている → 上に「こそ」がある  
文末から逆算する方が、係助詞を見落とすリスクが減る。

### コツ② 「やは・かは」を見たら反語確定

「や」「か」だけでは疑問か反語か迷うが、「**やは**」「**かは**」はほぼ反語。 - 「言ふ**やは**ある」「知る**かは**」 → 「言うだろうか、いや言わない」「知ることがあろうか、いや知らない」  
「は」が付いた瞬間に反語と即断。

### コツ③ 「なむ」の4種は直前で即決

「なむ」を見たら **直前の活用形** を即チェック。 - **連用形+なむ** → 完了「ぬ」未然+推量「む」（強意） - **未然形+なむ** → 終助詞「なむ」（願望「～してほしい」） - **体言・連体形+なむ** → 係助詞「なむ」（強調） - 「**死／往**」+**なむ** → ナ変動詞未然+推量「む」  
直前が連用形なら完了+推量、未然形なら願望、体言なら係助詞。

## コツ④ 「こそ+已然形+、」は逆接の合図

「こそ」+ 已然形で **句が切れて続いていく** ときは、強調ではなく **逆接** に転じる。 - 「花**こそ**散れ、葉はなほ残る」 → 「花は散ったけれど、葉はまだ残る」

「こそ～已然形+、」のかたちは「～けれども」と訳す。

### 試験本番でのチェック順序

1. **文末の活用形** を見る (連体形か已然形か)
2. 文中の **係助詞** を特定 (ぞ・なむ・や・か・こそ)
3. 「やは／かは」が来ていたら **反語** で確定
4. 「なむ」は **直前の活用形** で4種を見分ける

→ この順番で **3秒** で答えが出ます。

### よくある引っかけ

- 「死な**む**」を完了「ぬ」未然+推量と誤答 (実はナ変未然+推量)
- 「こそ～已然形+、」を強調と訳す (実は逆接)
- 「や／か」を全部疑問と訳す (文脈で反語の可能性も常にチェック)
- 結びの省略 (「あれ」「あらめ」省略) に気づかない

## 採点表

- 基礎 (Q1～Q20) : /20
- 標準 (Q21～Q50) : /30
- 応用 (Q51～Q80) : /30
- 入試レベル (Q81～Q100) : /20
- 合計 : /100

## 【第1部】基礎編 (Q1～Q20)

係り結びの五助詞を識別する基礎。

**Q1. 次の傍線部「ぞ」と結びを識別せよ。**

花**ぞ**咲く。

Q2. 次の傍線部「なむ」を識別せよ。

月なむ清く照る。

Q3. 次の傍線部「や」と結びを識別せよ。

鳥や鳴く。

Q4. 次の傍線部「か」と結びを識別せよ。

君か思ふ。

Q5. 次の傍線部「こそ」と結びを識別せよ。

心こそ安けれ。

Q6. 次の傍線部「ぞ」を識別せよ。

春ぞ来たる。

Q7. 次の傍線部「こそ」を識別せよ。

なほ我れこそ思ひ侍れ。

Q8. 次の傍線部「や」を識別せよ。

雨や降る。

Q9. 次の傍線部「か」を識別せよ。

いかなる人**か**心安からむ。

Q10. 次の傍線部「こそ」を識別せよ。

月**こそ**雲に隠るれ。

Q11. 次の傍線部「ぞ」を識別せよ。

我れ**ぞ**知る。

Q12. 次の傍線部「なむ」を識別せよ。

鳥**なむ**さへづる。

Q13. 次の傍線部「や」を識別せよ。

花散る**や**いまだ。

Q14. 次の傍線部「か」を識別せよ。

誰**か**来む。

Q15. 次の傍線部「こそ」を識別せよ。

山**こそ**深けれ。

Q16. 次の傍線部「ぞ」を識別せよ。

鶯ぞ鳴き出づる。

Q17. 次の傍線部「や」を識別せよ。

風や強き。

Q18. 次の傍線部「か」を識別せよ。

何かよからむ。

Q19. 次の傍線部「こそ」を識別せよ。

春こそいとあはれなれ。

Q20. 次の傍線部「ぞ」を識別せよ。

月の出づるを人ぞ待つ。

基礎編 / 20

## 【第2部】標準編 (Q21~Q50)

反語、結びの省略・流れ、「やは・かは」の応用問題。

Q21. 次の傍線部「やは」を識別せよ。

命やは惜しき。

Q22. 次の傍線部「かは」を識別せよ。

思ふ事**かは**忘れぬる。

Q23. 次の傍線部「こそ」を識別せよ（結びの逆接）。

物言はず**こそ**よからめ、人見れば言ふ。

Q24. 次の傍線部「ぞ」を識別せよ。

此処に**ぞ**書きける。

Q25. 次の傍線部「なむ」を識別せよ（係助詞？終助詞？）。

早く花咲か**なむ**。

Q26. 次の傍線部「なむ」を識別せよ。

男**なむ**ありける。

Q27. 次の傍線部「ぞ」を識別せよ。

我が思ふ人は誰**ぞ**ある。

Q28. 次の傍線部「や」を識別せよ。

春の夜のやみは**あや**なし梅の花色こそ見えね香**や**はかくるる。

Q29. 次の傍線部「か」を識別せよ。

いづれの御時に**か**女御更衣あまたさぶらひ給ひける。

Q30. 次の傍線部「ぞ」を識別せよ。

春**ぞ**あけぼのなる、と古人言ふ。

Q31. 次の傍線部「ぞ」を識別せよ。

雪の白きにや、はや梅**ぞ**ひらく。

Q32. 次の傍線部「や」を識別せよ。

月**や**あらぬ春**や**昔の春ならぬ。

Q33. 次の傍線部「こそ」を識別せよ。

雪のいと高く降りたるを**こそ**見れ。

Q34. 次の傍線部「か」を識別せよ。

いかが**せむ**と**か**思ひ給ふ。

Q35. 次の傍線部「ぞ」を識別せよ。

木の間より漏り来る月の影見れば心づくしの秋**ぞ**来にける。

Q36. 次の傍線部「なむ」を識別せよ。

鶯のなき出でなむ。

Q37. 次の傍線部「ぞ」を識別せよ。

鳥ぞねぐらに帰る。

Q38. 次の傍線部「こそ」を識別せよ。

花こそ散りけれ、若葉ぞ生ふる。

Q39. 次の傍線部「や」を識別せよ。

思ふ事やある。

Q40. 次の傍線部「か」を識別せよ。

知らで過ぐるか。

Q41. 次の傍線部「ぞ」を識別せよ。

あはれとぞ思ふ。

Q42. 次の傍線部「こそ」を識別せよ。

我が宿の梅こそよけれ。

Q43. 次の傍線部「や」を識別せよ。

知らず**や**。

Q44. 次の傍線部「か」を識別せよ。

いづ方へ**か**行く。

Q45. 次の傍線部「なむ」を識別せよ。

駿河なる宇津の山辺のうつつにも夢にも人にあは**なむ**。

Q46. 次の傍線部「ぞ」を識別せよ。

大方は月**ぞ**をかしき。

Q47. 次の傍線部「こそ」を識別せよ。

風**こそ**寒けれ。

Q48. 次の傍線部「や」を識別せよ。

鳴く**や**鳴かぬ**や**。

Q49. 次の傍線部「か」を識別せよ。

嘆くとも嘆くとも**か**は世はかへるべき。

Q50. 次の傍線部「ぞ」を識別せよ。

心ぞ乱るる。

標準編 / 30

## 【第3部】 応用編 (Q51~Q80)

複雑な結びの省略・流れ、複数係助詞の並立、和歌中の係り結び。

Q51. 次の傍線部「ぞ」を識別せよ。

山里は冬ぞさびしきまさりける。

Q52. 次の傍線部「こそ」を識別せよ。

人目も草もかれぬとおもへば、人こそ見えね。

Q53. 次の傍線部「や」を識別せよ。

嘆けとて月やはものを思はする。

Q54. 次の傍線部「こそ」を識別せよ。

いかにこそ世のうきことを忘るれ。

Q55. 次の傍線部「ぞ」を識別せよ。

大伴の三津の浜松名にしおはば恋しき人ぞ寄りても見まし。

Q56. 次の傍線部「なむ」を識別せよ。

いざ、月見なむ。

Q57. 次の傍線部「ぞ」を識別せよ。

あけぼのこそをかしけれ。

Q58. 次の傍線部「や」を識別せよ。

もはや春も過ぎやせぬらむ。

Q59. 次の傍線部「か」を識別せよ。

何か思ふ。

Q60. 次の傍線部「こそ」を識別せよ（結びの省略）。

あけぼのこそ。

Q61. 次の傍線部「ぞ」を識別せよ。

此の歌ぞ良ろしき。

Q62. 次の傍線部「や」を識別せよ。

露とこたへて消えなましものを。

Q63. 次の傍線部「こそ」を識別せよ。

夢こそさめね。

Q64. 次の傍線部「ぞ」を識別せよ。

風ぞ吹く。

Q65. 次の傍線部「か」を識別せよ。

君ならぬ誰にか見せむ梅の花。

Q66. 次の傍線部「ぞ」を識別せよ。

月ぞ残れる。

Q67. 次の傍線部「こそ」を識別せよ。

雪こそ降れ、いとあはれなれ。

Q68. 次の傍線部「や」を識別せよ。

我れと汝やは異なる。

Q69. 次の傍線部「か」を識別せよ。

何かは思ふらむ。

Q70. 次の傍線部「ぞ」を識別せよ。

よみ人しらず**ぞ**。

Q71. 次の傍線部「こそ」を識別せよ。

春**こそ**来たれ。

Q72. 次の傍線部「や」を識別せよ。

我れにいまだ知る人**や**ある。

Q73. 次の傍線部「ぞ」を識別せよ。

雪の朝に犬**ぞ**走る。

Q74. 次の傍線部「こそ」を識別せよ。

いまは**こそ**さらに思はね。

Q75. 次の傍線部「か」を識別せよ。

いかなる人**か**かかる目を見るらむ。

Q76. 次の傍線部「ぞ」を識別せよ。

此のごとくに**ぞ**過ぎぬる。

Q77. 次の傍線部「や」を識別せよ。

いかにせましや。

Q78. 次の傍線部「こそ」を識別せよ。

暮れぬめりこそ急がめ。

Q79. 次の傍線部「か」を識別せよ。

誰かは来む。

Q80. 次の傍線部「ぞ」を識別せよ。

月の出を待つ夜ぞ長き。

応用編 / 30

## 【第4部】 入試レベル (Q81~Q100)

難関大頻出の引っかけ・結びの省略・流れ・複合係り結び。

Q81. 次の傍線部「ぞ」を識別せよ。

心あてに折らばや折らむ初霜の置きまどはせる白菊の花、いとぞをかしき。

Q82. 次の傍線部「こそ」を識別せよ (結びの流れ)。

我れこそ思ひ侍るに、人は知らず。

Q83. 次の傍線部「なむ」を識別せよ。

道知れる人なむありける。

Q84. 次の傍線部「なむ」を識別せよ。

早く帰りなむ。

Q85. 次の傍線部「なむ」を識別せよ。

散らなむ。

Q86. 次の傍線部「ぞ」を識別せよ。

いとあはれとぞおぼゆる。

Q87. 次の傍線部「や」を識別せよ。

月の出るを思ひ知らでやありけむ。

Q88. 次の傍線部「か」を識別せよ。

知る人か世にあらむ。

Q89. 次の傍線部「こそ」を識別せよ。

ものいはぬ世こそさびしけれ。

Q90. 次の傍線部「ぞ」を識別せよ。

涙**ぞ**こぼるる。

Q91. 次の傍線部「やは」を識別せよ。

命**やは**惜しき。

Q92. 次の傍線部「ぞ」を識別せよ。

いかなる御代に**ぞ**侍りし。

Q93. 次の傍線部「こそ」を識別せよ。

人**こそ**つらけれ、世はうらめしからず。

Q94. 次の傍線部「か」を識別せよ。

知らぬものは何か。

Q95. 次の傍線部「ぞ」を識別せよ。

あはれにも**ぞ**思ひ知らるる。

Q96. 次の傍線部「や」を識別せよ。

此の世にあるもの皆夢**や**。

Q97. 次の傍線部「こそ」を識別せよ（結びの省略）。

山里は冬こそ。

Q98. 次の傍線部「ぞ」を識別せよ。

いづくも同じ秋の夕暮ぞ寂しき。

Q99. 次の傍線部「なむ」を識別せよ。

我れもまた行かなむ。

## 採点振り返り

セクション	配点	得点
基礎 (Q1~Q20)	20	
標準 (Q21~Q50)	30	
応用 (Q51~Q80)	30	
入試 (Q81~Q100)	20	
<b>合計</b>	<b>100</b>	

- 80点以上：完璧。「なむ」の4種識別もできる
- 60~79点：標準合格レベル
- 40~59点：基礎は固まっている。反語・結びの省略を反復
- 39点以下：5助詞と結びの活用形から再スタート

## あとがき

係助詞「ぞ・なむ・や・か・こそ」の核心： - **ぞ・なむ** → 連体形結び（強調） - **や・か** → 連体形結び（疑問・反語） - **こそ** → 已然形結び（強調） - 「**やは**」「**かは**」はほぼ反語 - 「**こそ～已然形、**」で文中の逆接 - 「**なむ**」の4種識別：係助詞／終助詞（願望）／完了「ぬ」＋推量「む」／ナ変＋推量「む」

入試最頻出。完全暗記必須。

---

**著作権**：個別指導塾フィット / 中本裕太

---

© 個別指導塾フィット / 中本裕太 <https://kotenosenensei.com>